



ふるさと笠松の ちょっといい話

令和元年5月吉日

No.147



今年も中学生ボランティアが大活躍！

第9回みなと公園Eボート大会

5月12日(日)、絶好のコンディションの中、第9回みなと公園Eボート大会が開催されました。昨年度は、天候不良で中止となったため、「今年こそは！」と意気込んで参加したチームも多く、一般の部と小学生の部、合わせて60チームがタイムを競いました。競技を通して市民の交流やふれあいを広げることなをねらいとする大会ですが、十分に達成することができたと思います。

さて、このEボート大会には、毎年、笠松中学校の生徒がボランティアとして参加しています。今回も約50名の生徒がそれぞれの役割に就き、活動しました。

当日は、5月中旬とはいえ夏を思わせるほど暑く、この日は日中の最高気温は30℃に迫る日でしたので、活動をするのはとても大変でしたが、どの中学生も割り当てられた仕事に真剣に向き合っていました。

放送係は各レースの実況を行いました。運動会の徒競走しながら、励ましの言葉などを織り交ぜてレースの様子を伝え、会場を盛り上げました。招集誘導係は、招集所で人数確認の後用具を手渡し、準備を見届けてから、レース会場まで確実に案内をしました。乗船・下船係は、ボートの手配や選手の乗船・下船の手助けを行いました。ボートは不安定なため作業は大変でしたが、手際よく進めることができました。計測係は、レースの始めから終わりまでゴムボートに乗り込み、正確に記録をとることができました。用具係は、次々と行われるレースに対応して、パドルやライフジャケットを準備するとともに片付けを行い、休む暇なく作業をしました。

このような中学生の姿を見て、大会関係者から、「進んで働く姿が頼もしい」「よく動いてくれて助かった」という声が多く聞かれました。ボランティアとして参加した中学生の皆さんが、大活躍のEボート大会でした。

＜中学生ボランティアの活動の様子＞



取材を通して・・・このEボート大会は、中学生ボランティアだけでなく、町スポーツ推進委員、町レクリエーション協会を中心に、多くの方の協力のもとに進められています。順調な大会運営のためには、裏方で臨機応変に動いていただける存在がとても重要だと感じました。

発行：「道德のまち笠松」事務局（笠松町教育文化課）

連絡・問合せ・情報提供は・・・笠松町中央公民館（Tel.388-3231）まで

